



熊本市水の科学館

Kumamoto City Water Science Museum

〒861-8064

熊本市北区八景水谷1丁目11-1

TEL : 096-346-1100

FAX : 096-343-2624

HP: <https://www.mizunokagakukan.jp>

E-Mail: kumamoto@mizunokagakukan.jp



熊本市水の科学館

Kumamoto City Water Science Museum

ご利用案内

開館時間：9:00～17:00

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)
12月29日～翌年1月3日

入館料：無料

- ※団体で館内案内をご希望の方は、事前に電話でお問合せください。
- ※水に関する会議等で研修ホールをご利用希望の場合は、14日前までの申請が必要です。早めに電話でお問合せください。

アクセス：バス：熊本電鉄バス「八景水谷」下車 徒歩 15分
電車：熊本電気鉄道「八景水谷」下車 徒歩 15分
北熊本スマート IC より 15分

駐車場：無料 大型バス4台、普通車44台、障がい者等用2台
利用時間：9:00～17:00

施設について

- 構造：鉄筋コンクリート造平屋建
- 建築面積：2,415㎡
- 延床面積：1,245㎡
- 建築費：5億6千万円
- 工期：着工/平成2年1月9日
竣工/平成2年9月10日
- 開館：平成2年10月27日
- 管理運営：指定管理者 公益財団法人 熊本市上下水道サービス公社



水道記念館

水道記念館は、大正13年(1924年)の熊本市上水道創設から昭和42年(1967年)まで送水ポンプ室として利用されてきました。歴史的、景観的に優れた技術・技巧を備えた建築財産として、平成9年(1997年)に文化庁の「登録有形文化財」に登録されています。



熊本市上下水道局総務課

〒862-8620 熊本市中央区水前寺 6丁目 2-45
TEL: 096-381-4330



ウォッタくん

さあ出発!

水の旅に、

とっぴんぐ

くまもとの水を体験して学ぼう!

いろいろな「国」をめぐる、

イベント情報、ブログなど、スマホ・パソコンからもチェック可能



科学館 HP



Instagram



くまとのおいしい水のひみつ、知ってる？



熊本市の水道は、大正13年(1924年)11月27日の給水開始以来、水源のすべてに地下水を使用しています。人口50万人以上の都市で、水道水のすべてが地下水というのは、熊本市以外にありません。また、身のまわりの水域の水質保全是もちろん、貴重な水資源やエネルギーの再利用、有効利用など循環型社会の形成に貢献している下水道の役割も大きくなっています。水の科学館は、熊本市民の共有財産である地下水とその地下水をすべて水源とする水道、そして水環境を守る下水道について関心を持っていただくための体験学習の場として設置されています。



1 くまもと水再発見

くまもとの水の大循環と上下水道とのかかわりを学ぶ映像シアター。さあ、ウォックンといっしょに水の旅に出かけよう！

2 空の国

スタートはくまもとの水と食、そしてくらしと文化から。くまもとの水を見わたす床マップや上下水道の水の流れを検索できる展示物もあるよ。

3 地下の国

ボールの雨を阿蘇に降らせてみよう！雨がしみこんでおいしい地下水になるひみつがわかるよ。

4 大地の国

ここでは、くまもとに豊富な地下水をもたらした、加藤清正公の治水のしごとなどを紹介しているよ。

5 つながりの国

上下水道局をバーチャル体験！水運用のしごとをクイズ形式で学んだり、汚れた水がきれいになるしくみを体験できるよ。水クイズにも挑戦してスタンプを集めよう！



中水道のしくみ

雨水・池の水 → バランシングタンク → ポンプ → 減菌ポンプ → 池の水として利用

雨水・池の水 → バランシングタンク → ポンプ → 減菌ポンプ → 循環ろ過機 → 急速ろ過機 → 活性炭ろ過機 → 浄水タンク → ポンプ → トイレの洗浄水

施設の特徴

屋根の構造に工夫を凝らし、(HPシェル構造)屋根に降った雨水をろ過減菌し、池の水やトイレの洗浄水として利用する中水道システムを採用しています。

建物の周囲を外池で囲み、中池にテラスと遊水池を設置しています。建物は、自然の光を利用した明るい構造となっています。

6 海の国

最後の国では水の未来をみんなで考えてみよう。メッセージを残して、ひがたを水のカードで満たしてね。

7 水の実験室

水を使ったいろいろな実験に挑戦しよう！

